

# ご意見用紙

## 玄海原子力発電所に関する県民説明会

- ※この用紙は、記入後エントランスホールの回収箱にご投入ください。  
※本日、回収箱への投入が難しい場合は、裏面記載の県内各地に設置しています県政提案箱にご投函いただくことも可能です。

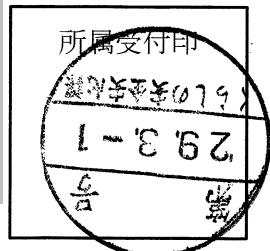
\* なお、ご記入の前に裏面のくお願い>をお読みください。

テーマ	★該当する項目をチェックしてください（複数選択可）。	
	<input checked="" type="checkbox"/> エネルギー政策に関すること	<input type="checkbox"/> 原子力安全対策に関すること
	<input type="checkbox"/> 原子力災害対策に関すること	<input type="checkbox"/> その他

① 安全神話のもと原発行政がすすめられてきたが世界各國、日本でも大きなもので福島事故が起きた。いざな事故はまだないが、 Chernobyl や Three Mile Island の事故と何様なものか日本でもうかがふと指摘されてしまふ。使用済核燃料の最終処分方法、場所を決めていた決まりもない未熟（未知識）免かり簡単には結果である。福島の事故又は原発事故（原発・核炉等）又は、除染等々を経てない中で再稼動するには過ちを心がけなければならぬ。国民の命と身の上に及ぶことは、台湾では福島の事故より、2021 年には全廃すると述べている。当事者国として原発をさらに推進していくには全くまちがっている。「経済性・効率性」と言ふふとお電力会社などには原発料金に費用を上乗せでき政務部事故のもよこしも負担なし、廢炉費も負担なし、避難金、シルバーフィードバック金等々莫大な金がかかる。安危誤認も言ふが、事故点検のため停止している。全くウソであることは明確。全廃すべき。

会場名に○をつけてください⇒

唐津・武雄・佐賀・伊万里・鳥栖



0301k0003